

# WITH YOU

保険情報ペーパー「ウィズ・ユー」

## 女性の平均寿命 世界2位に後退

東日本大震災などが影響  
男性も4位から8位に

26年間守り続けてきた、日本人女性の「長寿世界一」の座を香港に明け渡しました。厚生労働省が発表した「簡易生命表」によると、平成23年の男性の平均寿命は「79.44歳」、女性が「85.90歳」で、前年に比べ、それぞれ0.11歳、0.40歳短くなりました。男女とも2年連続の低下です。厚生労働省では、東日本大震災で多くの死者が出たことに加え、女性では20代の自殺が増えたことなどが影響したとしています。地震による死因を除去した場合の平均寿命は、男性79.70歳、女性86.24歳になると推計しています。国際比較では、女性が香港（86.7歳）に次いで2位、男性は前年の4位から8位に順位を下げました。なお、男性の1位も香港（80.5歳）となっています。

この簡易生命表は、その年1年間の死亡状況が変化しないと仮定したときに、各年齢の人が1年以内に死亡する確率や平均してあと何年生きられるかという期待値などを死亡率や平均余命などの指標（生命関数）によって表したものです。その年に生まれた0歳児の平均余命を「平均寿命」といいます。

例えば、65歳の平均余命は、男性18.69年、女性23.66年で、単純に年齢と合計すると、それぞれ83.69歳、88.66歳となり、平均寿命を上回ります。また、平成23年に生まれた赤ちゃんのう



ち、75歳まで生きる人の割合は男性が71.9%、女性は85.9%、90歳まででは男性21.3%、女性45.4%となっています。

今回、順位を下げたものの、日本は世界トップクラスの長寿国であることには変わりありません。長生きをリスクと考える人生は、やはり寂しいです。今後の社会保障制度の動向も気になりますが、それらに左右されない備えを早めしておくことで、将来のシニアライフを魅力あるものへと変えることができます。

2012年10月作成



フォーユーシステム株式会社

〒989-6135 宮城県大崎市古川稲葉字浦田32-1  
古川の通報は大場いい 通話いや  
TEL 0229-24-0855 FAX 0229-24-0855  
<http://www.foryousystem.co.jp>